

第5次和泉市総合計画

【将来ビジョン】
本市の全体的なめざす「都市イメージ」を描くとともに、その実現に向けたまちづくりの基本方針と政策の取り組み方を示す

計画期間(2016年度～2025年度)を見通して策定した「まちづくりの基本方針」であるため、改訂は行わない。(主に構成の変更や「市民意識」等の変遷を記載)

＜将来ビジョンの構成＞

現行計画	改訂版(案)
第1章 計画策定の趣旨 第1節 総合計画策定の目的 第2節 計画の役割 (1)まちづくりの指針 (2)最上位計画としての位置づけ 第3節 計画の期間と構成 (1)計画の期間 (2)計画の構成	第1章 計画の概要 第1節 計画改訂の趣旨 第2節 計画の役割 (1)まちづくりの指針 (2)最上位計画としての位置づけ 第3節 計画の期間と構成 (1)計画の期間 (2)計画の構成
第2章 計画策定の背景 第1節 とりまく時代潮流 第2節 市民の意識(市民アンケートの調査結果) (1)市民の実感度 (2)施策の重要度 (3)重点的な取り組みが必要な施策 第3節 和泉市の産業構造と就業構造 (1)産業構造の特徴 (2)就業構造の特徴 (3)就業構造の変遷 (4)年齢階級別労働力率の状況 第4節 和泉市が持つ優位性 (1)バランスの良い人口構成 (2)利便性・自然環境・歴史文化等、バランスの良い都市環境 (3)人口の増加と利便性の高さがもたらす産業の集積 第5節 和泉市の人口推計	第2章 計画改訂の背景 第1節 市民意識の変遷 (1)市民の実感度 (2)施策の重要度 (3)重点的な取り組みが必要な施策 第2節 和泉市の産業構造と就業構造の変遷 (1)産業構造の特徴と変遷 (2)就業構造の特徴と変遷 (3)年齢階級別労働力率の現状と変遷 第3節 取り組みの変遷 (1)これまでの取り組み (2)これからの取り組み 第4節 和泉市の人口推計
第3章 まちづくりの基本方針 第1節 基本的な考え方 (1)定住志向の向上 (2)交流人口の拡大 第2節 まちづくりの視点 (1)人をつなぐ (2)資源をつなぐ (3)世代をつなぐ 第3節 土地利用構想	第3章 まちづくりの基本方針 第1節 和泉市が持つ優位性 (1)バランスの良い人口構成 (2)利便性・自然環境・歴史文化等、バランスの良い都市環境 (3)人口の増加と利便性の高さがもたらす産業の集積 第2節 基本的な考え方 (1)定住志向の向上 (2)交流人口の拡大 第3節 まちづくりの視点 (1)人をつなぐ (2)資源をつなぐ (3)世代をつなぐ 第4節 土地利用構想
第4章 将来都市像 第1節 めざす「将来都市像」と「まちづくりの目標」 (1)将来都市像 (2)まちづくりの目標 第2節 めざす「都市イメージ」	第4章 将来都市像 第1節 めざす「将来都市像」と「まちづくりの目標」 (1)将来都市像 (2)まちづくりの目標
第5章 政策の取り組み方	第5章 政策の取り組み方

【重点施策】
『将来ビジョン』で示したまちづくりの基本方針と政策の取り組み方に沿い、本市が重点的に取り組む施策を体系的に示す

社会情勢の変化等に対応するため、必要に応じて見直しを図ることを前提としており、これまでの事業の進捗状況やこれからの新たな取り組みを踏まえ、必要な改訂を行う。

令和2年度末までに目的を達成又は取り組みの方向性が変化した取り組み
 (取り組み例)
 ・新病院・新庁舎・中央消防署・総合スポーツセンターの整備
 ・救急医療の再開
 ・妊婦健康診査費用の公費負担の拡充
 ・いずみいのちの森事業(植樹)
 ・いずみ市民大学の開設
 ・防災リーダーの養成(養成から育成へ) 等

既に目的を達成したもの等については削除

第5次和泉市総合計画策定後に新たに策定した個別計画等
 ◆計画数 13 (全個別計画の約23%)
 (計画例)
 ・公共施設等総合管理計画
 ・空家対策計画
 ・北信太駅前整備基本計画
 ・地域公共交通網形成計画 等
 <参考>
 第5次和泉市総合計画策定後に改訂した個別計画数 15
 (全個別計画の約26%)

時代潮流や施策の方向性の変化等を踏まえ、必要な改訂を行う

現行の計画に位置づけていない「新たな取り組み」
 (取り組み例)
 ・施設一体型義務教育学校の整備
 ・空家対策
 ・消防本部・和泉市消防署の移転・建替
 ・奨学金返還支援
 ・高齢者おでかけ支援 等

「新たな取り組み」を総合計画に位置づける

第5次和泉市総合計画(改訂版)